



さくら市立上松山小学校 令和6年度 学校だより

第17号

まつかぜ

令和6年11月26日発行 発行者 齋藤孝之



かんがえる子 なかよくする子 げんきな子

水と緑と心の豊かな上松山小学校

地域とともに育む子どもたちの「こころ」

学校の南西にある「ふるさとの森」は、上松山小学校がこの地に来る前からの雑木林です。今、赤や黄色に染まったモミジやケヤキに混じって、白やピンクの花をたわわに咲かせたサザンカが、子どもたちの目を楽しませています。

さて、11月も終盤になりました。11月は、たくさんの体験活動や社会科などの校外学習が行われていたり、臨時日課にして教育相談を実施したりと、学校全体がいろいろな行事に追われ、忙しい日々を送っています。本年度は、学校全体で教育目標とともに、子どもたちの「心」を育てることを中心にしながら学校教育を進めています。そのため、総合的な学習の時間を充実させ、たくさんの地域の方とふれあう機会を充実したり、子どもたちが地域のために考える機会を取り入れたりしています。11月のこの時期は、たくさんの体験活動に、たくさんの地域の方々が関わってくださる絶好の機会になっています。氏家商工会のうどん打ち名人の方々、のこぎりやミシンなどの補助をしていただくボランティアの方々、1年生のところには招待した幼稚園・保育園の子どもたちが……。そして、22日(金)には、日頃からお世話になっていることに対して「感謝の心」を育てる場として「ありがとう集会」を実施しました。今後も、地域の方々のお力をお借りしながら、子どもたちの「心」を育てていきたいと考えています。



3年生 氏家うどん打ち体験 11月19日(火)

氏家商工会の方々、うどん打ち名人の方々にご集まっただき、うどんの生地を伸ばしたり、それを切って麺にしたり、最後はうどんを茹でて食べました。さくら市のことが分かり、さらにさくら市が好きになりました。



4年生 のこぎりを使った作品作り 11月18日(月)、19日(火)

図画工作の学習で、板をのこぎりで切ることに挑戦しました。学校支援ボランティアの皆様にご集まっただき、のこぎりの扱い方を教わりながら挑戦しました。



さくら市は、
市制20周年
を迎えます



6年生 薬物乱用防止教室 11月12日(火)

さくら警察署の方に来ていただき、薬物がどんなものなのか、自分の体にどんな影響があるのか知ることができました。薬物の危険性を理解しました。



PTA救命救急講座 11月19日(火)

PTA研修部主催の「救命救急講座」を実施しました。人が倒れたときのどうするか、状況の確認の仕方や助けを呼ぶ方法、心臓マッサージの方法など、音の鳴る教材を使って具体的に学ぶことができました。



幼稚園・保育園児の交流会 11月15日(金)

1年生の生活科の学習です。来年小学生になる子どもたちを招待して交流会を行いました。お兄さんお姉さんとして、校舎内を案内したり、松ぼっくりのけん玉と一緒に作ったりしました。



ありがとう集会 11月22日(金)

本校は、たくさんの地域のボランティアの皆さんに支えられている学校です。日頃の感謝の気持ちを込めて、児童会主催による「ありがとう集会」をオンラインで行いました。本来であれば、本校の子どもたちに関わってくださっているすべてのボランティアの皆様をお呼びしたかったのですが、その代表の方々をお呼びしての集会となりました。児童代表の子どもたちがお礼のプレゼントをお渡ししたり、ボランティアの方々の活動をスライドで紹介したりしました。



お招きできなかった、たくさんの地域の皆様、ボランティアの皆様、いつもありがとうございます。今後とも児童の学校生活をお支えくださいますようお願いいたします。